

## 「(仮称) 町田市いきいき長寿プラン 24-26」における介護施設等の整備について

### 1 特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）の現状と整備方針

市は、特養等の介護保険施設と地域密着型サービスの整備計画を策定しています。このうち、特養については、高齢者人口の増加を見込み、2009年度から2018年度の10年間で市独自の補助金制度を設けて積極的に整備を進め、現在23施設、定員数2,213人となっています。

その結果、特養の待機者数と待機期間の減少（2022年度においては、新規入所者の9割が1年未満に入所）を実現しました。また、市内の特養整備率（1.88%）は、東京都の整備率（1.69%）を上回っており、南多摩圏域の中で最も高い整備率となっています。

今後、高齢者人口は2040年に向けて緩やかに増加し、今から22年後の2045年頃にピークを迎えます。一方で特養等のコンクリート建造物の耐用年数は約50年であり、新たに整備した場合は高齢者人口がピークを越え、減少する中で運営を続けていく必要があります。また、近年においては、有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅などの高齢者向けの住まいが増加し、サービス選択の幅が広がっています。

これらのことから、次期計画期間における新たな特養の整備は行わないこととします。

#### (1) 特養の整備状況の推移及び待機者数（各年度4月1日時点）

年度	施設数	定員数	待機人数	要介護3以上の待機人数
2018	22施設	2,059人	1,032人	835人
2019	23施設	2,149人	955人	771人
2020	23施設	2,149人	784人	649人
2021	23施設	2,149人	810人	696人
2022	23施設	2,203人	838人	740人
2023	23施設	2,213人	695人	590人

※ 2019年度以降に施設数の増減はありませんが、施設の改築やショートステイからの転換により定員数が増えています。

#### (2) 特養の新規入所者の待機期間、及び1年未満入所率

年度	新規入所者数	新規入所者の待機期間			1年未満入所率
		6ヶ月未満	6ヶ月～1年未満	1年以上	
2018	590人	421人 (71.4%)	110人 (18.6%)	59人 (10.0%)	<b>90.0%</b>
2019	559人	402人 (71.9%)	96人 (17.2%)	61人 (10.9%)	<b>89.1%</b>
2020	461人	311人 (67.5%)	82人 (17.8%)	68人 (14.7%)	<b>85.3%</b>
2021	529人	350人 (66.2%)	105人 (19.8%)	74人 (14.0%)	<b>86.0%</b>
2022	631人	477人 (75.6%)	100人 (15.8%)	54人 (8.6%)	<b>91.4%</b>

※ 上記の数値は、町田市被保険者の情報です。

### 2 有料老人ホーム等の整備状況

(1) 市内の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の整備状況は、下表のとおりです。当市の整備率は、都内の他自治体と比べても高い水準にあります。また、近年入居費用も下がっているため、より多くの市民の選択肢として広がっています。

#### (2) 有料老人ホーム等の施設数及び定員数（各年度4月1日時点）

年度	介護付有料老人ホーム		住宅型有料老人ホーム		サービス付き高齢者向け住宅	
	施設数	定員数	施設数	定員数	施設数	戸数
2020	36施設	3,177人	10施設	394人	19施設	814戸
2021	36施設	3,177人	12施設	464人	22施設	958戸
2022	36施設	3,177人	14施設	500人	25施設	1,110戸
2023	36施設	3,177人	19施設	694人	26施設	1,165戸
2024	36施設	3,177人	22施設	879人	26施設	1,163戸
	整備率	2.71%	整備率	0.59%	整備率	0.99%
	都整備率	1.71%	都整備率	0.32%	都整備率	0.52%

### 3 特養以外の施設の現状と整備方針

地域密着型サービスは、高齢者が中重度の要介護状態になっても自宅やその地域での生活が続けられることを目的としたサービスです。

その特色として、例えば日中の服薬や排泄の介助などのピンポイントのサービスや、夜間対応など利用者のニーズに応じた柔軟なサービス提供が可能です。

また、1つの事業所でデイサービスや訪問介護、ショートステイなどのサービスを組み合わせて利用することが可能であり、担当者やサービス提供場所などの環境の変化が少なく、高齢者にとって安心感が得られるメリットがあります。

地域密着型サービスのうち、認知症高齢者グループホームは市内全体で25施設あり、2018年度以降の平均利用率は95%以上となっております。

今後も利用者の増加が見込まれることから、サービス量の不足が懸念される「堺第2」、「忠生第2」、「鶴川第2」、「南第2」の4圏域に各1施設ずつ合計4施設を整備します。

地域密着型サービスのうち、(看護)小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、事業者が開設準備に時間を要することから、新規整備に向けて公募期間を限定しないなど、随時、参入希望事業者の応募を受け付けます。

(1) 地域密着型サービスの現状（各年度3月31日時点）

サービス種別	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
	施設数	稼働率								
認知症グループホーム	23	97.6%	24	98.0%	26	95.6%	26	95.6%	26	96.3%
(看護)小規模多機能型居宅介護	6	69.3%	7	66.0%	8	61.7%	8	65.9%	8	67.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	—	3	—	4	—	5	—	5	—
夜間対応型訪問介護	0	—	1	—	1	—	1	—	1	—
認知症対応型デイサービス	23	55.3%	23	55.3%	22	53.7%	22	56.7%	22	54.5%
地域密着型デイサービス	60	—	58	71.0%	55	—	58	—	58	60.9%
地域密着型特定施設入居者生活介護 (定員29人以下の介護付有料老人ホーム)	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—

(2) 認知症高齢者グループホームの圏域別整備状況（2023年8月1日時点）

圏域	総人口	高齢者数	高齢化率	2023年度末累計		
				認知症高齢者グループホーム		
				施設数	定員	整備率
堺第1	14,759	4,689	31.8%	1	18	0.38%
<b>堺第2</b>	36,708	6,553	17.9%	1	18	0.27%
忠生第1	32,410	9,158	28.3%	2	36	0.39%
<b>忠生第2</b>	38,927	13,201	33.9%	2	36	0.27%
鶴川第1	44,664	11,603	26.0%	3	45	0.39%
<b>鶴川第2</b>	46,010	13,232	28.8%	3	36	0.27%
町田第1	43,798	9,988	22.8%	2	36	0.36%
町田第2	25,429	9,113	35.8%	2	36	0.40%
町田第3	31,364	8,641	27.6%	2	36	0.42%
南第1	47,019	11,104	23.6%	2	36	0.32%
<b>南第2</b>	36,523	10,180	27.9%	1	18	0.18%
南第3	33,220	9,755	29.4%	4	72	0.74%
<b>合計</b>	<b>430,831人</b>	<b>117,217人</b>	<b>27.2%</b>	<b>25施設</b>	<b>423人</b>	<b>0.36%</b>

4 サービス種別ごとの整備方針一覧

地域密着型サービスの整備方針

サービス種別	現状値	計画期間中(2024年度～2026年度)における整備の方向性
認知症高齢者グループホーム	25施設 (423人)	今後、利用増加が見込まれることから、4施設を新規に整備します。
(看護)小規模多機能型居宅介護	8施設 (213人)	公募期間を限定せず、随時、参入希望事業者の応募を受け付けます。
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5施設	
夜間対応型訪問介護	1施設	
認知症対応型デイサービス	22施設 (374人)	計画期間中随時、参入希望事業者の申請を受け付けます。
地域密着型デイサービス	58施設 (720人)	
地域密着型特定施設入居者生活介護 (定員29人以下の介護付有料老人ホーム)	—	新規整備は行わないこととします(東京都高齢者保健福祉計画に基づく施設数の総量規制による)。
地域密着型介護老人福祉施設 入居者生活介護 (定員29人以下の特別養護老人ホーム)	1施設 (20人)	介護老人福祉施設(定員30人以上の特別養護老人ホーム)の整備状況を考慮に入れた上で、特別養護老人ホーム全体の現在の定員数、入所率、待機者数、施設入所した市民の待機期間等を総合的に勘案し、新規整備は行わないこととします。ただし、既存施設から老朽化による改築及びそれに伴う定員増加に関する相談があった場合には、個別に対応します。

※2023年8月1日時点

特別養護老人ホーム等の整備方針

サービス種別	現状値	計画期間中(2024年度～2026年度)における整備の方向性
介護老人福祉施設 (定員30人以上の特別養護老人ホーム)	22施設 (2,193人)	現在の定員数、入所率、待機者数、施設入所した市民の待機期間等を総合的に勘案し、新規整備は行わないこととします。ただし、既存施設から老朽化による改築及びそれに伴う定員増加に関する相談があった場合には、個別に対応します。
介護老人保健施設	6施設 (720人)	現在の定員数、入所者数、整備状況等を総合的に勘案し、新規整備は行わないこととします。
介護医療院	1施設 (110人)	入院施設を有する医療機関からの転換に関する相談に対し、個別に対応します。
特定施設入居者生活介護 (定員30人以上の介護付有料老人ホーム)	36施設 (3,177人)	新規整備は行わないこととします(東京都高齢者保健福祉計画に基づく施設数の総量規制による)。

※2023年8月1日時点

<参考>住宅型有料老人ホーム等の施設数

サービス種別	現状値	備考
住宅型有料老人ホーム	20施設 (780人)	参入希望事業者からの相談に個別に対応しています。
サービス付き高齢者向け住宅	26施設 (1,163戸)	

※2023年8月1日時点